

こぱんはうすさくら 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こぱんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「児童発達支援ガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていけることで、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 八 幡 西 割 子 川 教 室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	清潔感があり、教室が広いので安心です。また、子供たちの目線で考えられているとても良い環境だと思います。
適切な支援の提供	親では連れて行ってあげられないような場所に遊びに連れて行っていただけるので嬉しいです。子供も喜んでます。公園では難しいかも知れませんが、こぱんに通っているお子さん以外と遊ぶのは避けてほしいです。
保護者様への説明等	連絡帳に目標や、毎日取り組んだ内容や評価を記載いただき、わかりやすいです。また、送迎の際にもその日の様子を口頭で教えてください。
非常時等の対応	毎月1度は避難訓練のプログラムに入っているのが安心しています。消防署見学など、子供が興味を持てるように工夫をしてくださっており、子供も喜んでいました。
満足度	こぱんはうすの迎えが来ると嬉しそうに玄関に行っているのが楽しみにしています。幼稚園のバスに乗っていてもこぱんはうすの近くを通るとこぱんに行きたいと言っているそうです。毎日、「あと何回寝たらこぱんに行ける？」と聞かれます。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	今後も視覚支援や、利用児童の特徴に合わせた教室づくりを行っていききたいと思います。
業務改善	職員の人数も増え、利用児童も増えてきたので、1日のタスクをわけ、それぞれの職員の役割を明確にして責任をもって業務遂行できるようにする。
適切な支援の提供	個別支援計画や問題行動があった際には朝礼・終礼、定例会議などで職員間で話し合いを行っている。また、お出かけをする前にお約束を行っており、その中でこぱん利用児童以外とは遊ばないことを入れることで予定外行動などを防いでいる。
関係機関や保護者との連携	保育園や幼稚園利用後の児童も多いため、各園との連携を図っている。また、必要に応じて担当者会議の開催を行っている。
保護者様への説明責任等	2020年に保護者座談会等の開催を企画する。
非常時等の対応	引き続き毎月避難訓練を行い、映像や消防署見学など、子供が取り組みやすく実用的になるようなプログラムを心がけていく。